

措置実施状況報告書

令和5年度分

会 社 名 : 株式会社 中村工務店
代 表 者 名 : 代表取締役 中村和男
提 出 年 月 日 : 令和 6 年 12 月18日

担当者連絡先

課・係	-
職・氏名	
電話番号	055-266-3121
メールアドレス	

◎提出〆切（分割払い期間が5年の場合）

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

当社は、平成23年4月15日に、山梨県が発注する同県笛吹市を施工場所とする石和地区特定土木一式工事について、同業他社と受注予定者を決定し、受注予定者が受注できるようにしていたことが独占禁止法に違反するとして、公正取引委員会から排除措置命令と課徴金納付命令を受け、それに伴い山梨県から違約金の支払いも請求されました。

このことは、山梨県をはじめとする各自治体、お取引様各位、株主様各位、従業員とそのご家族など、関係する多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けする結果となり、当社と致しまして重く受け止め、誠に申し訳なく皆様に深くお詫び申し上げると共に、心より反省しております。

当社は今後二度とこのような事態を招かないように、全社を挙げてコンプライアンスの徹底に取り組み、再発防止に努めて行く所存であります。

そのために、当社は、コンプライアンスを最優先とする経営の確立のみならず、誠実な企業行動を通して地域とのコミュニケーションに努め、当社の経営資源を活かして、地域貢献に邁進し、防災・減災や雇用の維持・確保等の社会的課題にも積極的に貢献して、地域の皆様から信頼される、ひいては山梨県建設業界、山梨県全体の健全な経済の発展に大いなる貢献をしていきたいと思っております。

※ 当社の経営理念やプロジェクトの詳細については、下記ホームページに記載
<http://www.naka-eco.biz/>

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(2) 取組の趣旨

- ア 独占禁止法に二度と違反しないために、違反行為の未然防止のための社内体制の整備と継続を実施する。（活動の概要 ア、イ、ウ）
- イ 談合やカルテルが複数当事者による違反行為であることを考慮し、業界一帯になったの再発防止策の取り組みを実施する。（活動の概要 エ）

(3) 活動の概要

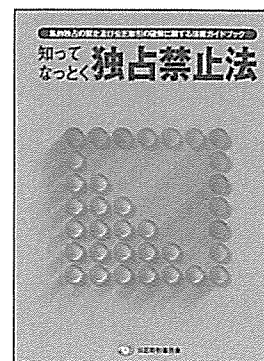
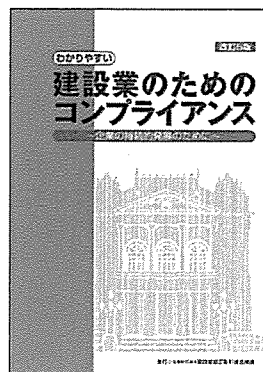
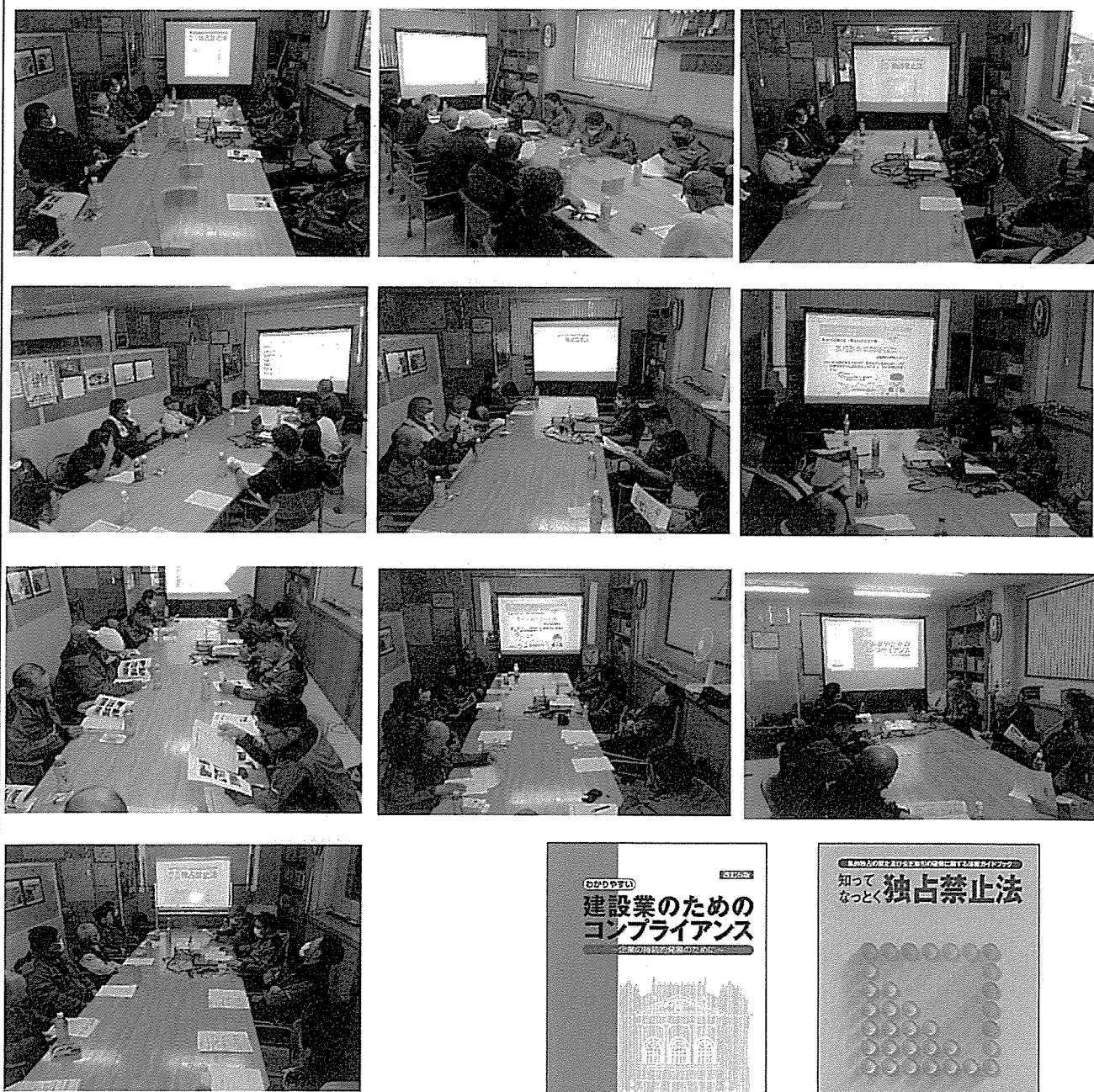
- ア 独占禁止法等法令遵守についての社内行動指針の作成と自社従業員への周知徹底
- イ 営業担当者及び従業員に対する法令遵守についての当社独自の勉強会の実施
- ウ 疑わしい行為を監視する担当役員を選任し同人に対する社内通報及び通報者の免責のための規定の作成
- エ 笛吹建設業協会における全会員営業担当者や役員に対する定期的な独占禁止法研修会の実施

(4) 主な活動の詳細

① 社内コンプライアンス勉強会

実 施 日 :	令和5年4月3日、5月2日、7月3日、8月2日、9月2日、10月2日、11月2日、12月1日、令和6年2月2日、3月1日 (17時30分~19時30分)
場 所 :	自社会議スペース
内 容 :	コンプライアンス、CSR (企業の社会的責任) を実践していくための勉強会。
参 加 者 :	従業員
効 果 、 感 想 今 後 へ の 課 題	建設業法、独占禁止法、その他の法令等の理解を深めることができた。 コンプライアンス違反に対する厳しい制裁や社会的責任の重さについて確認することができた。

写 真



② コンプライアンス研修会（山梨県建設業協会）

実 施 日 : 令和5年11月16日

場 所 : 山梨県地場産業センター（かいてらす）3階大ホール

内 容 : 建設業法令遵守等について。建設業のコンプライアンス。

参 加 者 : 従業員 1名

効 果 、 感 想 : 専門の冊子による説明で分かりやすかった。

今 後 へ の 課 題 : この研修会の内容を従業員に周知徹底した。

写 真

令和5年度 法令遵守等に関する研修会実施要領

目 的 : 平成23年度より「法令遵守」確立のための取り組みの一環として、建設業法、独占禁止法、暴力団対策法などについて研修しており、会員の意識改革・資質の向上及び法令の遵守を図ることを目的とする。

共 催 : (一社) 山梨県建設業協会、(一社) 山梨県建設産業団体連合会

協 賛 : 東日本建設業保証(株)

開催日時 : 令和5年11月16日(木) 13:30～16:00

開催場所 : 山梨県地場産業センター（かいてらす）3階大ホール
(甲府市東光寺 3-13-25 TEL: 055-237-1641)

受講料 : 無料

講習内容 : 第1部 建設業法令遵守等について(50分)

講 師 : 国土交通省 関東地方整備局 建設部
建設業適正契約推進官 長島 一光 氏

第2部 建設業のコンプライアンス(90分)

- 講 師 : (公財) 建設業適正取引推進機構 専務理事 [REDACTED]
- 談合・入札妨害や建設業法違反行為への制裁の具体例を学び、建設企業の経営に携わる際のコンプライアンスの重要性を学ぶ。
 - 独占禁止法の目的と仕組み、禁止行為や違反事件の審査手続き、違反した場合に受ける行政処分、違反事例等を学び、独占禁止法についての理解を深める。

(印/署名)

申込方法 : 当協会ホームページの講習会 Web 申込システム

(<http://www.y-zenkvo.or.jp/ksch/cgi/menu.cgi>)

FAX(055-233-9572)にてお申し込みください。

または、別紙申込書により、

申請書 添付し提出

③ 法令勉強会（笛吹建設業協会）

実 施 日 : 令和5年5月22日、6月20日、7月20日、8月22日、9月20日、10月19日、11月20日、12月20日

場 所 : 笛吹建設業協会 会議室

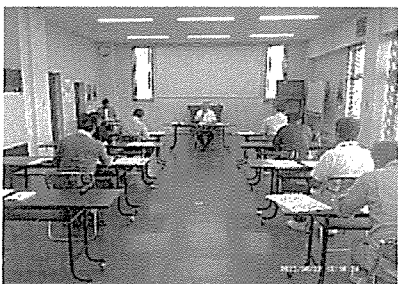
内 容 : 独占禁止法違反、再発防止について。

参 加 者 : 役員 1名

効 果 、 感 想 : 独占禁止法の改定について理解を深めることが出来た。

今 後 へ の 課 題 : この勉強会の内容を自社の勉強会でも伝え徹底した。

写 真



④ コンプライアンス研修会（笛吹建設業協会）

実 施 日 ： 令和5年6月20日、令和5年12月20日

場 所 ： 笛吹建設業協会 会議室

内 容 ：

- ・ 独占禁止法と官製談合防止法
- 1. 両法の運用状況
- 2. 最近の事例に見る誤解に基づく談合否認理由
- ・ 実効的な独占禁止法コンプライアンスプログラムの整備・運用のためのガイド

参 加 者 ： 従業員 1名

効 果 、 感 想 ： 独占禁止法の内容について理解を深めることができた。
今 後 へ の 課 題 ： 今回の内容を自社勉強会で伝え徹底した。

写 真



(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費 (社内コンプ'ライアンス勉強会)	500,000	人件費 10名×0.25日間×20,000円/人×10回=500,000円 (4月3日:10名、5月2日:10名、7月3日:10名、8月2日:10名、9月2日:10名、 10月2日:10名、11月2日:10名、12月1日:10名、 2月2日:10名、3月1日:10名)
②の経費 (コンプ'ライアンス研修会) (山梨県建設業協会)	10,000	人件費 1名×0.5日間×20,000円/人=10,000円
③の経費 (法令勉強会) (笛吹建設業協会)	40,000	人件費 8名×0.25日間×20,000円/人=40,000円 (令和5年5月22日:1名、6月20日:1名、7月20日:1名、8月22日:1名、9月20 日:1名、10月19日:1名、11月20日:1名、12月20日:1名)
④の経費 (コンプ'ライアンス研修会) (笛吹建設業協会)	110,000	人件費 講師費 50,000円/回×2回=100,000円 1名×0.25日間×2回×20,000円/人=10,000円
合計	660,000	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(2) 取組の趣旨

- ア 災害時における対応力を強化する。(活動の概要 ア、イ)
- イ 災害が起こる恐れのある危険箇所を事前に発見する。(活動の概要 ウ)
- ウ 災害が起こらないように未然防止活動を実施する。(活動の概要 エ)

(3) 活動の概要

- ア 災害時の備えとして、自社の建設機械の配備、緊急用資材の備蓄及び備蓄場所の整備
- イ 災害時に必要な知識及び技術を習得するための講習会、研修会への積極的な参加
- ウ 危険箇所を事前に発見するためのパトロール活動
- エ 河川内の伐木、清掃などの防災・減災のための活動

(4) 主な活動の詳細

① 地域防災、安全パトロール

実 施 日	： 令和5年4月1日～令和6年3月31日
場 所	： 笛吹市内
内 容	： 地域の安全と防犯を目的としたパトロールを日常的に実施。 災害時の危険箇所を発見するため、地域の防災パトロールを定期的を実施。
参 加 者	： 社員 7名
効 果 、 感 想	： 災害や防災、安全に対する意識を高めることが出来た。
今 後 へ の 課 題	： 地域のために活動を行っているという意識も感じる事が出来た。

写 真

地域防災、安全パトロール

安全パトロール

目 的： 日常的に地域安全パトロールを実施し、地域の安全、防犯に役立つ事を目的とする。
また、活動を通じて、地域の一員である事を意識する。

活 動 時 期： 朝、夕の出勤 帰社の時間帯

活 動 範 囲： 毎日の現場への経路、その他

活 動 要 領： ① 危険箇所や不審者、盲点と違った事柄など発見したら会社に報告する
② 必要に応じ、記録として写真を撮影し、工事日報の備考欄に状況について簡単に記入する
③ 撮影写真は社内共有（土木部共有）に保存する

防災パトロール

目 的： 定期的に地域防災パトロールを実施し、災害が起こる恐れのある場所を事前に発見する。

活 動 範 囲： 堤川町地内
(一般道路、河川、通学路、林道、その他)

活 動 要 領： ① パトロールは2人以上で実施する
② その日のパトロール箇所を確認する
③ パトロール車には「地域防災パトロール中」のステッカーを左右に貼り、パトライトを付ける
④ 写真撮影箇所
・出発前のパトロール車を撮影
・危険箇所の状況写真を撮影
⑤ パトロール終了後、工事日報を記入する
⑥ 危険箇所を発見した時は、住宅地図をコピーして作業日報と一緒に添付
⑦ 撮影写真は社内共有（土木部共有）に保存する

 中村工務店



② 河川整備活動（笛吹建設業協会）

実施日：	令和5年11月18日（境川水防倉庫除草）、令和5年12月15日（浅川除草）、 令和5年12月9日（笛吹川伐木）
場所：	笛吹川 浅川 境川
内容：	山梨県管理の浅川と境川水防倉庫周辺の除草活動を実施。 笛吹市と笛吹建設業協会が合同で笛吹川河川内の樹木の伐採を実施。
参加者：	従業員
効果、感想、 今後の課題	河川の増水時に影響の出る樹木を除去できた。また緊急時に必要な資材を運び出すための準備ができた。今後もこのような活動は必要であると感じた。

写真

会長 [REDACTED]
青年部会長 [REDACTED]

**『ボランティア活動』及び『はたらく自動車』
開催と協力について**

当会の運営につきまして、常日頃よりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記の通り開催致しますので、お忙しいとは存じますがご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、別紙、『出・欠席確認表』を令和5年11月15日(水)までに笛吹建設業協会まで必ずFAX(055-263-4199)してください。

記

『ボランティア活動』

日時：令和 5 年 11 月 18 日（土曜日）

場所：境川 水防倉庫

集合時間：午後1時30分

持ち物：草刈り機 かま 集草用具

一般社団法人笛吹建設業協会
会 長 [REDACTED]
建設DX部会長 [REDACTED]

令和5年12月5日

会員各位

『浅川除草・伐木ボランティア活動』について

当協会の運営につきましては、日頃よりご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、10月の定例会で話しました浅川の除草・伐木ボランティア活動を下記の通り実施します。

何かとご多忙の事とは存じますが、1社3名以上の参加をお願い申し上げます。

なお、昼食は用意します。

記

日 程 令和5年12月15日(金)・16日(土)
(作業により15日のみで終了)
午前8時～

作業場所 浅川（別紙参照）

集合場所 浅川 水防備蓄倉庫

持ち物 草刈り機 かま 集草用具 チェンソー

令和5年11月20日

会員各位

笛吹市沿岸建設安全推進協議会
会 長 [REDACTED]

**笛吹川河道内樹木の伐木作業実施について
(依頼)**

晩秋の候 会員の皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

又、当協議会の運営につきましては日頃よりご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、笛吹市が実施する標記の事業につきまして、本年も協力をする運びとなりました。

何かとご多忙の事とは存じますが、御協力をお願い申し上げます。

なお、昼食と飲み物は用意します。

記

日 程 令和5年12月 9 日（土）午前8時～
予備日：令和5年12月10日(日)

作業開始式 午前8時～

作業場所 笛吹川
笛吹市石和町川中島地先
笛吹橋からの約400m下流の区間(笛吹川右岸河川敷)

集合場所及び駐車場 鵜飼橋上流 笛吹川河川敷 JAふえふき石和支所前
(別添のとおり)

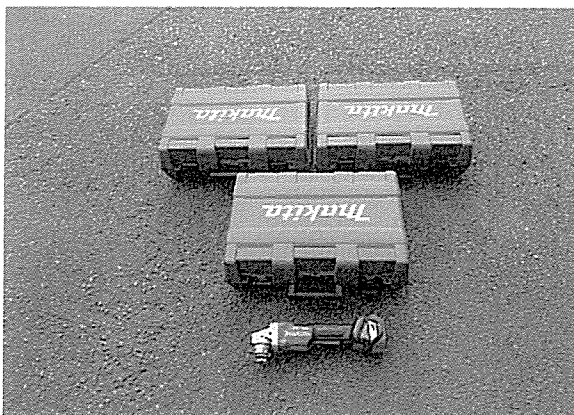
作業内容 伐木及び集積・草刈作業等

参加人員・持ち物・作業範囲 別紙参照

③ 自社設備の強化

実 施 日	： 令和5年4月1日～令和6年3月31日
場 所	： -
内 容	： 自社資材置場の確保及び整備を行うと共に、機械器具等を購入し災害時の対応力を強化。
参 加 者	： -
効 果 、 感 想	： 災害時の対応力を強化できたと思う。
今 後 へ の 課 題	： 今後も備蓄資材等を充実させていきたい。

写 真



(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費 (地域防犯、安全パトロール)	4,435,200	人件費 (地域防災パトロール、朝夕 1時間程度) $(20,000\text{円}/\text{人} \times 0.12\text{日} \times 7\text{人}) \times 22\text{日} \times 12\text{ヶ月} = 4,435,200\text{円}$
	295,680	社有車燃料費 $1\text{L} \times 160\text{円}/\text{L} \times 7\text{台} \times 22\text{日} \times 12\text{ヶ月} = 295,680\text{円}$
②の経費 (河川整備活動)	240,000	人件費 (笛吹川伐木) $20,000\text{円}/\text{人} \times 12\text{名} = 240,000\text{円}$
	95,546	0.7m3バックホウ、アイソフォーク、脱着費、燃料費
	10,000	チェーンソー2台 $\times 3,000\text{円} = 6,000\text{円}$ 、草刈機1台 $\times 3,000\text{円} = 3,000\text{円}$ 、燃料 $= 1,000\text{円}$
	77,000	重機運搬 2回
	60,000	人件費 (浅川除草) $20,000\text{円}/\text{人} \times 3\text{名} = 60,000\text{円}$
	10,000	草刈り機3台 $\times 3,000 = 9,000$ 、燃料 1,000
	10,000	人件費 (境川水防倉庫除草) $1\text{名} \times 0.5\text{日} \times 20,000 = 10,000\text{円}$
③の経費 (設備の強化)	1,310,000	土地使用料：1,310,000円
	1,769,215	機械機器一式：1,769,215円
合計	8,312,641	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(2) 取組の趣旨

- | | | |
|---|--|-------------|
| ア | 従業員や新規雇用者、地域の方々にとって魅力ある企業となることにより、雇用の維持、確保を図る。 | (活動の概要 ア、イ) |
| イ | 新しい機器やシステムの導入により働きやすさを充実させる。 | (活動の概要 ウ、エ) |
| ウ | 自社保有の重機、機械類を充実させることにより、機動力の強化・作業の効率化を強化する。 | (活動の概要 エ) |

(3) 活動の概要

- | | |
|---|-----------------------------------|
| ア | 雇用の改善（給与、賞与、福利厚生等）により従業員の満足度を高める。 |
| イ | 地域での安全パトロールや社会貢献活動を実施する。 |
| ウ | 事務機器、システム等の設備を充実させる。 |
| エ | 重機、機械、測量機械等を充実させる。 |

(4) 主な活動の詳細

① 講習会、研修会への参加

実 施 日	: 令和5年4月1日～令和6年3月31日
場 所	: 各講習会、各研修会の会場
内 容	: 各種講習会、研修会を受講し、技術力や災害への対応力を強化。
参 加 者	: 従業員
効 果 、 感 想	: 講習会や研修会を受講することによりスキルアップする事の重要性を感じた。
今 後 へ の 課 題	: 今後も講習会、研修会への参加を継続していきたい。

写 真

外部教育訓練等実施

主催	年	月	日	時間	場所	項目	名称
山梨県土地改良事業団体連合会	2023	7	5	13:30-17:00	自治会館	講習会	R5第1回農業農村整備
関東地方整備局	2023	6	12-	14:00開始 -15:53修了	動画配信	講習会	入札・契約、総合評価の説明会
山梨県建設業協会	2023	6	9	10:30-17:00 受付10:00	ジット甲府	講習会	「公共工事における設計変更と会計検査」
関東地方整備局	2023	6	12-	3日間	動画配信	講習会	ICT施工WEBセミナー
日建学院山梨校	2023	5	9	6H30	日建学院	技能講習	監理技術者講習
火薬類保安協会	2023	5	25	13:00-17:00	建設会館	技能講習	火薬類保安手帳制度（黒手帳）保安教育講習会
(株)労働調査会	2023	9	21-	9:00-16:30	オンライン講習	講習会	雇用管理研修（基礎講習）
建災防（必須）	2023	10	5	13:30-16:30	文学館	講習会	R5山梨県産業安全衛生大会
山梨県建設業協会	2023	9	25	13:30-16:30	かいてらす	講習会	R5建設経営者研修会
建災防（必須）	2023	11	29	13:00-15:55	ライブ配信	講習会	R5_現場代理人研修WEB開催

② ソフトウェア、機器、システムの導入

実 施 日 : 令和5年4月1日～令和6年3月31日

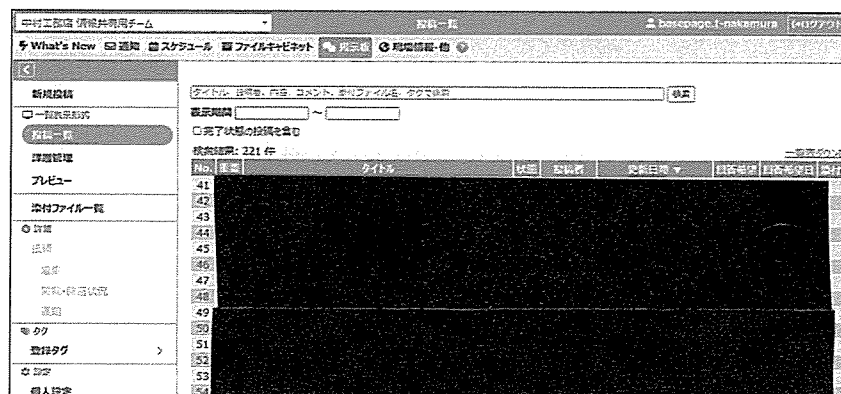
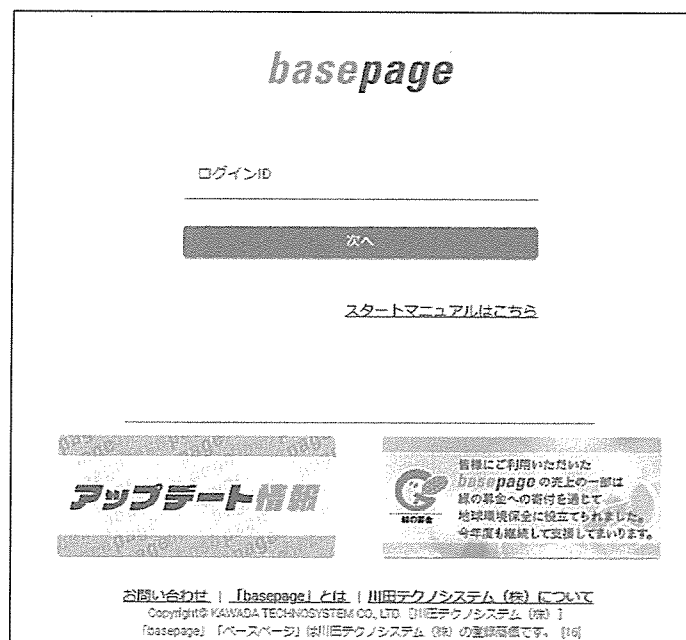
場 所 : 自社

内 容 : 社内用の情報共有システムを導入し、作業の高度化・効率化を高めた。

参 加 者 : -

効 果 、 感 想 : システムや機器を強化する事により作業効率が高まる事を実感した。
今 後 へ の 課 題

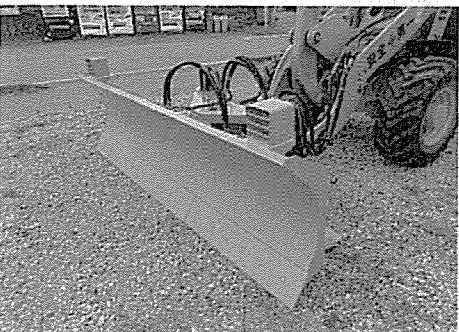
写 真



③ 自社建設機械の配備

実 施 日	： 令和5年4月1日～令和6年3月31日
場 所	： 笛吹市内
内 容	： 自社の建設機械を持つことにより、機動力を強化し、作業の効率化をはかる。 また災害時において迅速な対応を行う。
参 加 者	： -
効 果 、 感 想 今 後 へ の 課 題	： 自社所有の建設機械があると、緊急時にも迅速に対応することができる。冬季の除雪 や災害時には自社所有の機械が必要であるので、今後も自社機械の充実を図りたい。

写 真



④ 雇用状況の改善

実 施 日	： 令和5年4月1日～令和6年3月31日
場 所	： 自社
内 容	従業員への給与、賞与水準の引き上げ。 従業員を対象とした傷害保険に加入。 ユニフォーム、食料品など各種支給品を配布。
参 加 者	： 従業員
効 果 、 感 想 今 後 へ の 課 題	従業員のやる気や士気が高まったと感じた。これからも従業員のやりがいや満足度を高めるため福利厚生を手厚くしていく必要性を感じた。

写 真



⑤ 社会貢献活動の実施

実 施 日 : 令和5年4月～令和6年3月31日

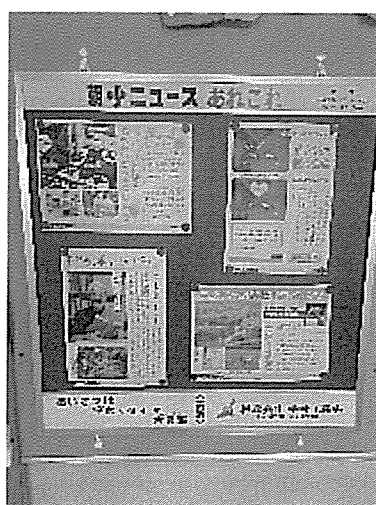
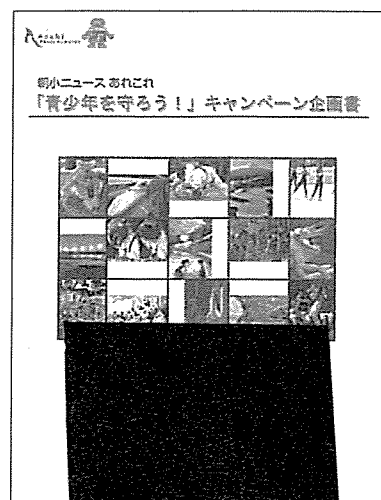
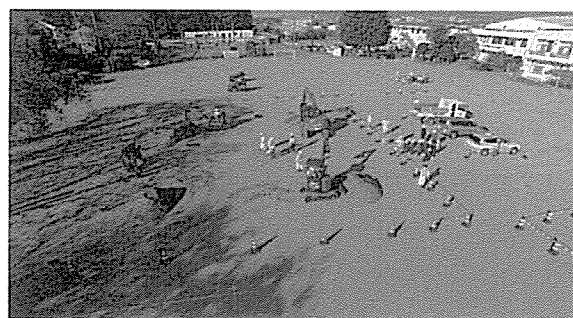
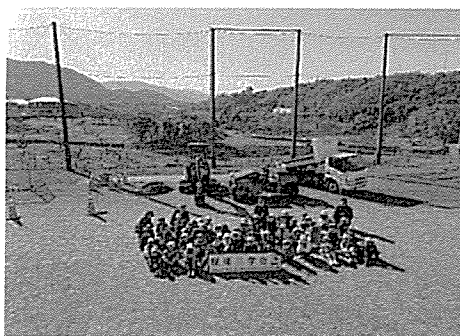
場 所 : -

内 容 :
 ・ 令和5年11月24日、現場見学会（境川小学校）
 ・ 令和5年11月24日、はたらく自動車（一宮西小学校）
 ・ [REDACTED] を通して地元小学校にお便りを提供
 ・ 地元小学校に「こども110ばんのいえ」登録

参 加 者 : 従業員

効 果 、 感 想 : 小学生が楽しそうに重機の体験をする様子を見て活動の必要性を感じた。
 今 後 の 課 題

写 真



(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費 (講習会研修会への参加)	135,000	各種講習会、研修会への参加の人件費、受講料
②の経費 (ソフトウェア、機器、システムの導入)	918,000	情報共有システム導入費 導入費(会社用) : 198,000円(年間) 人件費 : 20,000円/日 × 3人 × 12ヶ月 = 720,000円 (データ更新にかかる労務 平均3人工/月)
③の経費 (建設機械、車両の配備)	5,396,415	維持費(特定自主検査、車検) バックホウ3台、トラクタショベル2台、トラクタショベル(リース) 1台、ユニック車1台、ダンプトラック4台、アングリングブーム購入、車両購入等
④の経費 (雇用状況の改善)	22,620,000	賞与、給与水準の引上げ額、決算手当
	124,166	従業員の健康診断 : 104,363円 + 19,803円
	620,510	建設業福祉共済団、損害保険ジャパン(死亡、傷害保険)
	406,280	食料品 : 285,530円、酒 : 120,750円
	834,042	ユニフォーム : 348,073円 + 3,366円 + 52,448円 + 17,468円 + 373,934円 + 5,269円 + 33,484円 = 834,042円
	68,640	AED(1台) : (17,160円/3ヶ月) × 4回 = 68,640円
⑤の経費 (社会貢献活動の実施)	190,000	令和5年11月24日、現場見学会、境川小学校 ・人件費(当日) : 7人 × 0.5日 × 20,000円/人 = 70,000円 ・人件費(準備) : 4人 × 1日 × 20,000円/人 = 80,000円 ・人件費(記念品製作) : 1人 × 2日 × 20,000円/人 = 40,000円
	10,000	令和5年11月22日、はたらく自動車(一宮西小学校) 20,000円/人 × 1人 × 0.5日 = 10,000円
	93,500	
合計	31,416,553	

5 報告した経費の累計

年度	2 の経費	3 の経費	4 の経費	経費合計 (円)
令和3年度	565,500	5,544,630	17,579,226	23,689,356
令和4年度	675,000	9,113,920	21,261,284	31,050,204
令和5年度	660,000	8,312,641	31,416,553	40,389,194
令和6年度				0
令和7年度				0
令和8年度				0
合計				(5) 95,128,754

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額 (1)		164,880,128
調停条項で定めた令和3年度内支払い額 (2)		8,456,136
調停条項で定めた分割支払い分総額 (3)		41,220,032
(1) と (2) 及び (3) の差額 (4)	(1)-(2)-(3)	115,203,960
再発防止・地域貢献に要した経費の累計 (5)		95,128,754
(4) と (5) の差額	(5)-(4)	-20,075,206